

大田

清掃工場

清掃一組議会による視察がありました

8月17日、清掃一組議会による視察が行われました。始めに、工場の概要と大田工場の整備計画について説明しました。その後、第二工場の解体に伴って第一工場に設置される灰搬出棟の新設予定場所や、現在、第一・第二工場間を連絡する灰運搬トロッコが走る地下道、プラスチック類を多く含むその他ごみを燃やす第二工場の回転炉を案内しました。第一・第二工場のごみバンクでは、可燃ごみとその他ごみの違いを解説しました。



ごみバンクを見学中

多摩川

清掃工場

メダカが元気に育っています

多摩川工場では、砂の代わりに溶融スラグを入れたペットボトルで、メダカを飼っています。最初は、小さくてどこに居るかわからない程の大きさでしたが、今では2cm以上になるメダカもいます。今後の成長が楽しみです。



元気に泳ぐメダカ

千歳

清掃工場

防音壁を設置しました

千歳工場では、搬入ごみの早朝受付を行っています。収集車の騒音による周辺への影響を緩和するため、6月の定期点検補修工事の期間中に、ごみの搬入を全面的に停止して、プラットホーム入口部分に防音壁（右写真参照）を設置する工事を施工しました。今後とも、周辺地域との調和に配慮していきます。



施工前



施工後

渋谷

清掃工場

第13回（臨時）運営協議会を開催しました

7月3日、地域住民などが参加する第13回運営協議会を開催しました。今回は、廃プラスチックのサーマルリサイクルのモデル収集を10月から実施するにあたり、臨時に開催したものです。渋谷区職員から、モデル収集の地域および規模、分別区分の変更などに関する説明がありました。廃プラスチックのサーマルリサイクルのモデル収集事業が順調に進むよう、今後とも区と連携していきます。

杉並

清掃工場

煙突改修工事に関する資料を掲示します

杉並工場では、8月から来年2月（予定）まで、煙突に使用されている石綿含有建材の対策工事を実施しています。工事に当たっては、事前に説明会を4回行い、7月19日から28日までの間、工場の玄関ロビーに工事の概要を解説したパネルを掲示しました。施工中は適時環境測定を行い、周辺環境への影響がないことを確認するとともに、測定結果を工場ロビーに掲示します。周辺住民の理解と協力を得ながら工事を進めていきます。



玄関ロビーに展示したパネル